

旧寄中学校の利活用に向けたサウンディング調査 対話結果の公表

令和2年7月15日

松田町

1. サウンディング実施の背景

松田町では、松田町寄地域に位置する旧寄中学校の利活用に向けた検討を進めており、令和元年度に検討委員会を設置し、利活用の方向性について協議を進めています。

今年度実施を予定している、本施設の活用に向けた民間事業者の募集に先立ち、利活用のアイデアや市場性についての調査（対話）を実施したものです。

2. サウンディング対象施設

旧寄中学校（松田町寄2549番地）

3. 実施スケジュール

実施要領の公表	令和2年5月20日（水）
現地見学会の実施	令和2年6月15日（月）
サウンディング（対話）の実施	令和2年6月24日（水）～26日（金）
結果の公表	令和2年7月15日（水）

4. サウンディングの参加者

（1）現地見学会 5者

（2）サウンディング参加者 2者

5. サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
利活用のアイデアに関する提案	・福祉関連施設としての活用 ・地域の特産品開発・加工場として活用 ・既存の特別教室の機能を活かした活用 ・地域住民の集える場として活用 ・宿泊機能の追加
施設の整備改修内容に関する提案	・基本的には既存施設のままでの利用を想定 ・多様な方の来訪のため、一部バリアフリー化が必要と考える。 ・空調設備がない教室には、全室ではないが整備が必要と考える。
本施設の利活用の手法に関する提案	・一括貸し付けを希望。

	・賃貸借料は、事業が自走できるまで3～5年間は低廉か無償が望まれる。 ・事業期間は5年から10年程度を考えており、できればその後も継続したい。
その他	・学校に残された備品等も活用していきたい。 ・事業実施にあたっては駐車場や車の乗降場が必要と考える。 ・思い出深い中学校跡地として、地元住民が気軽に立ち寄れ、集えるような場所にしていく必要があると考える。

6. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今後、8月中旬までサウンディング調査を継続実施します。今回のサウンディング結果と提言書の内容を踏まえて、事業方式としては賃貸借契約又は使用貸借による活用を軸に検討を進め、その他公募条件等を整理したうえで、旧寄中学校の利活用事業者の公募を今年度中に実施する予定です。